

経済産業部

と「機会」を提供する二つの市場

の4章で構成されています。我が国産業の新たな事業展開の「場」と、機会」を提供する二つの市場

Point

経済産業省では、平成20年5月8日、「2008年版不公正貿易報告書～WTO協定及び経済連携協定・投資協定から見た主要国の貿易政策～」を、7月15日に『2008年版通商白書～新たな市場創造に向けた通商国家日本～の挑戦～』を公表しました。

『2008年版通商白書』及び『2008年版不公正貿易報告書』説明会を開催

ネシア、田ブルネイ)についての投資協定(日カンボジア)について紹介します。

経済産業省のホームページに

は、白書及び報告書の全文が掲載されていますので、是非この機会にご覧になってみてはいかがでしょうか。

2008年版通商白書
<http://www.meti.go.jp/report/tsuhaku2008/index.html>

2008年版不公正貿易報告書
<http://www.meti.go.jp/report/datta/g80508aj.html>

経済産業部では、今後の沖縄経済における国際化の在り方を考える一助とするため、去る9月19日、経済産業省から通商政策局情報調査課の手嶋洋一氏、通商政策局通商機構部の大崎友和氏の二両人を講師に迎え、当局10階会議室にて説明会を開催しました。

『2008年版通商白書』

第1章 困難に直面する世界経済と「50億人」市場による新たな発展への展望、第2章 世界経済の新たな発展を先導するアジア大市場」の創造、第3章 地球的課題に対応する持続的発展のための市場」に対応する持続的発展のための市場」の創造、第4章 持続的発展を主導するグローバル戦略の構築

構想の重要性を説明しています。
『2008年版不公正貿易報告書』
不公正貿易報告書は、WTO協定等の国際ルールとの整合性に疑義のある主要国の貿易政策・措置を指摘し、その改善を促す産業構造審議会の年次報告書であり、経済産業省では、今後の通商政策を進めて行く上で当面の優先度が高い」と考える案件及び方針を「経済産業省の取組方針」として併せ

（中国やイハド、ロシアなど世界経済の新たな好循環の原動力となる「50億人市場」、GDPは米国、EU並みに拡大し、世界の経済発展の基盤となる「アジア大市場」、地球的課題への対応を促進する「持続的発展のための市場」）の創造を主導する我が国の国家戦略として、「アジア経済・環境共同体」

2008年版報告書では、知国との貿易政策・措置113件について、国際ルール上の問題点や最近の動きについて紹介する他、WTO紛争解決手続きについて詳細に解説しております。また、我が国が新たに締結した4つの経済連携協定（EPA（エチリ、日タイ、日インダ）



市場の「質的」な広がり 三つの「市場」の概念整理

